

5) みんなで学ぶうるおいのあるまちづくり《教育文化》

(単位:千円)

款	項	目	事業名	当初予算額	事業の概要	実施地域 又は 設置地域	担当課	
新規	2	1	7	中学生海外派遣事業	4,225	国際交流体験を通じての国際理解と人材育成のため、中学生を海外(オーストラリア)に派遣する	全市	男女共同参画・市民協働推進室
	10	1	2	英語指導助手招へい事業	39,137	外国語指導助手が各学校を巡回し、英語指導補助を行い、教員の指導力と児童生徒の英語力の向上及び国際文化理解の充実に図る。8人のALTを配置。	全市	教育指導課
	10	1	2	スクールバス運行事業	86,276	小学校18台、中学校20台のスクールバス運行経費	全市	学校教育課
	10	1	2	公用車(スクールバス)購入事業	39,693	横手地区統合中学校開校に伴う新規配備 中型バス 2台 老朽化に伴う更新(大森小学校) マイクロバス 1台	横手 大森	学校教育課
	10	1	2	奨学資金貸付事業	44,310	修学の意欲があるにもかかわらず、経済的な理由によりそれが困難な学生に学資の貸し付けを行う	全市	学校教育課
	10	1	3	学校生活サポート事業	54,153	小・中学校において、特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対して、特別支援教育・日本語指導支援員(非常勤職員)を配置し、学校生活の支援を行う。 特別支援教育支援員39名、日本語支援員5名を配置	全市	教育指導課
	10	2	1	雄物川地区小学校統合事業	154,625	理想的な学級数を確保しながら良好な教育環境を整備するため、通学区が隣接する雄物川地区の3小学校を統合する。平成24年度は既存中学校の(雄物川中学校)解体工事、地質調査等を行う。	雄物川	学校統合推進課
	10	3	1	横手地区中学校統合事業	2,083,692	理想的な学級数を確保しながら良好な教育環境を整備するため、通学区が隣接する横手地区3中学校統合のための校舎、体育館、屋外運動場等の建設を行う	横手	学校統合推進課
	8	2	3	横手地区中学校統合事業(歩道整備)	60,000	上長田赤坂線及び静町赤坂線のうち、横手地区統合中学校の敷地部分の歩道を整備する	横手	道路河川課
	10	4	6	後三年合戦関連遺跡調査費	9,001	後三年合戦関連遺跡の国指定に向けた調査で、平成21年度に国指定を受けた大鳥井山遺跡に続き、金沢柵の国指定を目指す	横手	文化財保護課
	10	4	6	後三年合戦保存活用整備事業費	5,283	・後三年合戦シンポジウム、後三年合戦公開講座(金沢柵・沼柵)の開催 ・横手と平泉を知る冊子の作成 ・大鳥井遺跡看板改修 ・合戦解説ビデオ作成	横手	文化財保護課
	10	4	8	農山村体験学習交流施設費	9,222	旧増田東小学校を改築し、平成22年度に開設した「農山村体験学習交流施設」の管理運営費。各種体験活動を行うことができ、親子会レクリエーションの場としてやセカンドスクールとしての役割を果たす。	増田	生涯学習課
新規	10	4	8	増田まんが美術館常設展示原画 収蔵事業 (増田ふれあいプラザ費)	3,290	平成26年度「国民文化祭」で開催が検討されている「ミニ国際マンガサミット」は、東アジア(中国・韓国・香港・台湾)と日本の著名な漫画家を招き行われる大規模なイベントで、マンガ文化をまちづくりへ生かしている横手市の取り組みを国内外へアピールする絶好の機会であり、東アジアを中心とした海外漫画家の原画を収蔵し、常設展示を充実させる	増田	増田生涯学習センター
	10	5	1	スポーツのまちづくり事業	13,702	スポーツを通じた活力あるまちづくりを目指し、各種スポーツの競技力の向上及び市民の健康づくりを図ることを目的としたトップアスリートクリニックの開催、スポーツ合宿誘致、大会誘致等を行う	全市	スポーツ振興課
	10	5	4	学校給食センター統合事業	128,808	現在7箇所ある市内の給食センターを市内小中学校の児童・生徒数に適正に対応する施設数とするため、4箇所に統合する。そのうちの1箇所として横手地区統合中学校敷地内に新センターを建設する。平成26年4月からの稼働を目指し、平成24年度より新センターの建設工事に着手する。	横手	学校給食課